

クム

2012年11月号

— 日ごとの糧を共に —

カトリック麹町 聖イグナチオ教会

《献米だより》
四ツ谷おにぎり仲間
カレーの会
そして
ミニバザー



クムって何？

いつもクムをご愛読ありがとうございます。以前「クム」という名前の由来紹介がされた事もあります。もう一度その意味を考えてみましょう。名付け親は前主任司祭のヴィタリ神父様です。クムは「仲間」を表すラテン語の接頭語で、英語ではwithの様な表現で、「皆で」という意味です。例えばコミュニティーなども同義語です。

ここで二つの事を考えました。一つ目はカトリック教会の使徒信条です。カトリックでは「聖徒の交わり」をととても大切にしているという事です。先日私は、「新受洗者と代父母の為のフォローアップセミナー」の分かち合いに参加しました。そこで1人の新受洗者の話を聞きました。その方は「キリスト教とは古くから親しみがあつたのだが、長年キリスト教は神と自分との個人的関係であり、何も洗礼を受けなくても、信仰さえあれば十分だと信じていた。所が、最近ある出来事をきっかけに、信徒同志の交わりも必要だと気が付き、洗礼の恵みをいただいた。今日ここに来られた事に感謝している」とおっしゃっていました。実は学生時代の私も、それと全く同じ事を考えていました。でも卒業して社会人になった時受洗しました。人生の中で様々な出来事に遭った時、その苦楽を分かち合える仲間、すなわち「聖徒の交わり」がとても大切だと感じたからです。このミニコミ誌「クム」の右上に仲間として「四ツ谷おにぎり仲間」「カレーの会」そして「ミニバザー」が表記されています。でもこの「クム」をお読みになっている「あなた」も同じ様に仲間なのです。

二つ目は「クムの仲間が目指しているものは何か」という事です。それは食を通じた絆の創造だと思います。先日講演が行われた日本カトリック神学院副院長の伊藤幸史神父様の話にもありましたが、キリストが残した主要な教えには、食に関係した物が多くあります。その最も重要なものは最後の晩餐の継承であるミサで、パンと葡萄酒を分かち合う事は言うまでもありません。食は人間にとって、安らぎ、温かさ、そして尊い命が与えられます。

現在日本には、災害や社会のひずみの中で、絆を失ってしまった「生活困窮者」が存在します。その様な人々にも、ささやかな安らぎの場と食を提供する事に、御父は温かく見守って下さっていると確信しています。

松室康彦



10月の献米報告

お米・・・126キロ
お米券・・・31枚、
お米券相当現金・・・4,000円
海苔・・・128枚
梅干し・・・1パック
サランラップ・・・4本

カレールー・・・2袋
調味料・・・少々

ありがとう
ございました



今後の献米日の予定

12月1日(土) 午後5時45分～6時(18時のミサの前)
12月2日(日) 午前8時20分～11時半(8時半、10時のミサの前後)

- 集めているものは、お米券、白米(玄米はご遠慮ください)、梅干し、海苔、ラップです。
- 毎週土曜日、14:00～17:00まで、テレジアホールのパントリー1でも、四ツ谷おにぎり仲間が献米を受け付けております。

おにぎりの会報告

10月の土曜日おにぎり配布個数は、総計696個となりました。ご協力ありがとうございました。

カレーの会報告

10月のカレーの会・炊き出し利用者は1279名。シャワー利用者47名。
ヘアカット6名でした。ご協力感謝しております。
なお、カレーの会では常時、配膳ボランティアを募集しています。
奉仕時間：毎週月曜日、午前8時～11時
場所：テレジアホール・パントリー

10月度ミニバザーの収益金報告

10月のミニバザーの収益金は 89,812円となりました。
皆様のご協力に感謝致しております

次回のミニバザー開催日・・・11月18日(日) 午前9時～午後2時

場所：主聖堂正面前
開催日は原則として第3日曜日です。
宜しくお願い致します。



☆ミニバザーのための献品・・・毎週日曜日 午前8時半～午後1時半

メリエンダ入口の献品収集ケースに入れてください。

かさばる品・賞味期限切れの食品はご遠慮ください。

女性・子供用中古衣類もご遠慮下さい。

☆ホームレスの方々への寄付・・・献品場所・時間はミニバザー献品と同じです。

男物衣料(ズボン・シャツ等・セーター・襟巻等)・タオル・石鹸・
髭剃り・帽子靴下・男物下着・スニーカーなど。(背広・ネクタイ
は扱いません) 中古品も歓迎します。